

1. 古墳出土資料の調査経緯

2019年度よりACTRの採択を受けて、夜久野末窯跡群の分布調査と平行して夜久野町化石・郷土資料館に所蔵されている古墳出土資料の調査に着手した。ここでは、年次ごとに経緯を記すことにしたい。

2019年度 夜久野末窯跡群の分布調査に平行して夜久野町化石・郷土資料館の調査をおこない、長者森古墳や太田森2号墳など、この地域を理解するために重要な資料が展示されていることを改めて確認した。これらが『夜久野町史』では十分に紹介されていないことから、その実測、写真撮影をおこなって報告する計画を、研究協力者の福知山市文化・スポーツ振興課の職員とともに立案した。

2020年度 8月に夜久野町化石・郷土資料館において、古墳出土資料について実測図の作成をおこなった。おもに鉄器班と土器班に分かれ、資料の番付、注記の確認、メモ写真の撮影をおこなったうえで実測図を作成した。あわせて、これらの資料が出土した状況を示す記録の探索をおこない、それらの検討をおこなった。その結果、『天田郡中夜久野村沿革史』などの記載から、古墳出土遺物の錯綜をたどることができた。

この8月の調査にあわせて長者森古墳の横穴式石室に対する写真測量による三次元計測を（株）相互技研に依頼して実施した。ドローンによる空撮もおこない、この古墳の活用に向けた素材とすることができた。

2021年度 9月21日～23日の日程で遺物の実測と写真撮影をおこなった。この調査によっておおむね実測図の作成を終えることができた。前年度から継続している資料にもとづく出土品の検討作業を進め、今年度の成果としては長者森古墳の出土品を特定することができた。また、太田森2号墳について、調査時の記録が残ることから、その検討を進め、遺物の出土状況を復元する作業もおこなった。その結果、追葬に伴う土器と初葬の土器を弁別することが可能になった。こうした成果にもとづいて、夜久野町化石・郷土資料館における古墳出土品の展示について、資料のキャプションの誤りを正すなど、若干の手直しをおこなった。



写真1 資料館での作業



写真2 展示資料の目録作成



写真3 所蔵資料の確認

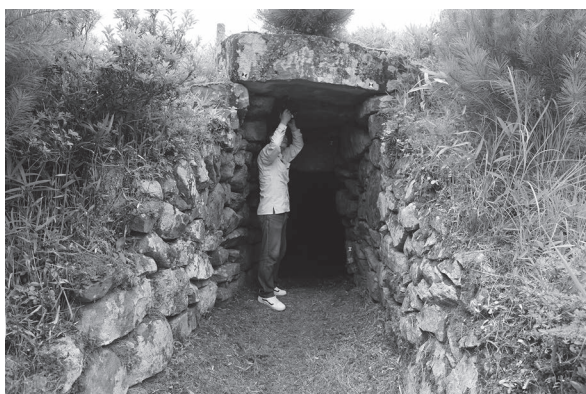


写真4 (株)相互技研による長者森古墳石室の
撮影風景



写真5 (株)相互技研による長者森古墳墳丘の
ドローンによる空撮

2022年度 これまでの調査成果をまとめるため、11月には報告書で使用する資料の写真撮影をおこなった。また、実測図のトレースを進め、報告書に掲載する準備を進めた。

夜久野町の小倉田古墳で発見され京都国立博物館に所蔵されている環頭大刀の調査を滋賀県立大学の金宇大氏の協力を得て11月に実施した。なお、奈良文化財研究所の栗山雅夫氏による高精細写真の撮影、および初村武寛氏による三次元計測も実施した。

夜久野末窯跡群の分布調査の成果を地元で報告するため、3月11日に中夜久野公民館において「ここまでわかった！うつわの里 中夜久野」と題する報告会を実施したが、ここでも古墳出土資料の整理結果を報告し、また夜久野町化石・郷土資料館から資料を借用して展示解説をおこなった。そして、太田森2号墳の出土状況の復元結果を3次元の画像を作成して体感するメニューもおこなっている。

2023年度 報告書を作成するため、遺物実測図のトレースを進めた。小倉田古墳についての検討を進め、その成果を共有した。12月15日～16日に夜久野町化石・郷土資料館の展示リニューアルのため、具体的な展示計画について福知山市文化・スポーツ振興課の職員を交えて学生を主体として検討をおこなった。 (菱田哲郎)

編集後記

本書の執筆・編集には、筆者含めた学生も少なからず携わった。思えば初めて末窯跡群の踏査に参加した時は、山の中で右も左もわからず先輩の背中にひっついていき、落ちている土器に夢中になっていた。後輩を先導する立場になると手元の地図と睨めっこしつつ、採取した土器の記録や、整理作業の日程を考えた。夜久野では先輩方の歩みも蓄積しており、私自身も他分野の先生方との合同踏査や資料の分析、成果報告会の開催などの得難い経験をした。その成果をこうして1冊にまとめ上げる段階に関わることができたことは感慨深い。多くの人と関わり、貴重な資料に触れる機会を得たことに感謝したい。(も)

表紙・裏表紙写真

上左：夜久野末窯跡群の調査風景

上中：長者森古墳

上右：ボーリング調査風景

下：夜久野末窯跡群の遠景（ナゲ地区）

(以上、菱田撮影)

裏表紙：小倉田古墳出土双龍環頭大刀

(栗山雅夫氏撮影)



京都府立大学文化遺産叢書 第28集

夜久野の後期古墳と末窯跡群

編集 菱田 哲郎 (京都府立大学文学部教授)
諫早 直人 (京都府立大学文学部准教授)
発行 京都府立大学文学部歴史学科
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
発行日 2024年3月29日
印刷 北斗プリント社
〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2